

令和2年4月10日

弘願院檀信徒 各位

浄土宗 弘願院
住職 森岡 達圭

新型コロナウイルス感染症流行に伴う弘願院による法務の留意点について 第1版 (4月10日現在)

聖号十称

平素は弘願院の寺門興隆のため種々ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行により、一般生活の制限やご不安が高まったり、気が休まらない日々をお過ごしのこと、心よりお見舞い申し上げます。共々に用心し、一刻も早く無事に心落ち着いて生活できますことを祈念いたします。

さて、檀信徒の皆さまに支えられております寺院護持、並びにご先祖様のご供養につきましても感染症の特徴を把握しつつ、「持続可能な法務」を模索する必要がありますが生じております。つきましては、当山の法務につきまして、下記の通り、留意点をまとめましたのでご協力いただきますようお願い申し上げます。

合掌

記

1. 月参りについて

- ・当面、月参りは下記の点に留意して、今までと同様にお伺いさせていただきます。
 - ◆体調管理を徹底して、お参りさせていただきます。発熱のある場合はお休みさせていただきます。
アルコール消毒を携帯し、手指消毒等を徹底して法務を務めます。
 - ◆読経時は極力マスクを着用させていただきます。皆さまもご不安な場合はマスクをご着用ください。
 - ◆移動には公共交通機関を利用せず、今まで通り自家用車にて伺います。
 - ◆読経時に使用する仏具(小鑿・木魚など)はお寺より持参いたします。
 - ◆お茶等の接待はしばらく辞退させていただきます。
- ・政府または石川県より「緊急事態宣言」等の措置が講じられた場合は個別にご相談させていただきます。

2. 法事について

- ・自宅での法事の場合、人数や換気の状態などに留意いただきたく、お願い申し上げます。
- ・当山の本堂でも法事をお受けさせていただきますので、ご自宅仏間での実施が不安でしたらご相談ください。その際は、前項の点を踏まえつつ、①参拝される方が座る椅子の間隔を広く空けます。(人数による)②窓を開けるなど換気をしながら法要を勤めます。③お越しの際、お帰りの際には寺院備え付けの消毒液をお使いいただきます。
- ・マスクや消毒液も当山で準備いたしますが、限りがございます。当山での法事の際は、皆さま方の方でも予防や対策をお願い申し上げます。

3. お葬儀について

- ・枕経・通夜・葬儀・骨上げ法要まで、すべて、通例どおり、お受けさせていただきます。
以後の七日ごとの中陰、それ以後の法要も通例とおります。
- ・本堂での葬儀も、お受けできるように準備を進めております。ご相談ください。
- ・葬儀の場での集団感染も発生しておりますので、感染症対策にご留意ください。

4. お墓参りにについて

- ・お墓参りは、通常通り、お参りいただけます。
- ・ご遠方の檀信徒の方、外出に不安の檀信徒の方は、事前にお寺までご連絡ください。

5. 今後について

本感染症は、夏場でも拡大をする可能性が高く、国民の多くが感染し免疫ができないかぎり、治療方法の構築、ワクチンの開発も時期ははっきりしておりません。また、今後も流行の第2波、第3波も、念頭におかなければいけません。

石川県の現状を鑑みて、年中行事の開筵は十分に対策や予防に努め、予定通りの日時で実施を予定しています。年中行事の変更については、その都度ご連絡させていただきます。

また、法事もお受けできる状態でありますので、ご不安な場合はお寺へご相談ください。下記に弘願院の年中行事ならびに 2020 年度の年回表を改めてお知らせします。

◆年中行事

4/26(日) 14時より	【法然上人御忌会】
6/27(土) 14時より	【施餓鬼会】
7/13(月)~16日(木)	【お盆】
10/25(日) 14時より	【十夜】

◆2020年度 年回表

一周忌	平成31年 亡	二十七回忌	平成 6年 亡
	令和 元年 亡	三十三回忌	昭和63年 亡
三回忌	平成30年 亡	三十七回忌	昭和59年 亡
七回忌	平成26年 亡	四十三回忌	昭和53年 亡
十三回忌	平成20年 亡	四十七回忌	昭和49年 亡
十七回忌	平成16年 亡	五十回忌	昭和46年 亡
二十三回忌	平成10年 亡	百回忌	大正10年 亡
二十五回忌	平成 8年 亡		

浄土宗を開かれた法然上人の御法語(おことば)の中に、「転重軽受(てんじゅうきょうじゅ)」というお言葉があります。それは、「阿弥陀仏の御力は、お念仏を信じる者を『転重軽受』とって、重く受けるはずの病を、軽く受けるようにして下さい。」と仰っておられます。共々にお念仏を生活の中心に据え、極楽往生の願い、ご先祖さまのご供養とともに、日々の私たち・家族の平穏無事と世界の平安を祈念いたしましょう。檀信徒の皆様のご無事のため、これからも日々のお念仏を大切にしていきたいと思います。

その他、生活の事や身近なことでもご不安があれば、いつでもご相談ください。

Tel076-243-8024(弘願院) / 080-5340-5108(住職携帯)